

平成16年度特別支援教育推進体制モデル事業

1 総合推進地域内の公立小・中学校の学校数、児童生徒数 (平成15年5月1日現在)

都道府県全域			小 学 校		中 学 校		合 計	
山形県			学 校 数	児 童 数	学 校 数	生 徒 数	学 校 数	児童生徒数
			352校	72,028名	132校	39,692名	484校	111,720名

推進地域内			小 学 校		中 学 校		合 計	
			学 校 数	児 童 数	学 校 数	生 徒 数	学 校 数	児童生徒数
村 山	山形市新規		36 校	14,748 名	15 校	7,829 名	51 校	22,577 名
	寒河江市		11 校	2,704 名	3 校	1,544 名	14 校	4,248 名
	河北町		6 校	1,215 名	1 校	707 名	7 校	1,922 名
置 賜	米沢市新規		18 校	5,447 名	8 校	2,980 名	26 校	8,427 名
	川西町新規		8 校	973 名	3 校	636 名	11 校	1,609 名
最 上	金山町新規		2 校	456 名	1 校	296 名	3 校	752 名
	舟形町新規		4 校	344 名	1 校	257 名	5 校	601 名
	戸沢村新規		4 校	384 名	2 校	228 名	6 校	612 名
庄内	鶴岡市新規		21 校	5,911 名	6 校	3,257 名	27 校	9,168 名
合 計			学 校 数	児 童 数	学 校 数	生 徒 数	学 校 数	児童生徒数
			110 校 (31.3%)	32,182 名 (44.7%)	40 校 (30.3%)	17,734 名 (44.7%)	150 校 (31.0%)	49,916 名 (44.7%)

※ 合計欄の下段（％）は、県内全ての学校数、児童生徒数に対する推進地域内の割合

2 「特別支援教育推進体制モデル事業」のイメージ図 その1



3 「特別支援教育推進体制モデル事業」のイメージ図その2



4 盲・聾・養護学校における特別支援教育のセンター的役割

- ・ 小・中学校においては、巡回相談事業を活用したり、盲・聾・養護学校のコーディネーターと連携し、指導・助言を受けながら個別の教育支援計画の策定を行う。
- ・ 特別支援教育コーディネーター養成研修で、個別の教育支援計画についての研修を行う。

5 課題

(1) 課題

- ① 特別支援教育担当者及び特別支援教育コーディネーターの専門性の向上
 - ・ 養成研修の充実（予算の確保）
- ② 特別支援学校の充実
 - ・ 保護者の多様なニーズに対応して、地域の実情に応じた柔軟な学校設置
- ③ 特別支援教室の弾力的な対応
 - ・ 現在の特殊学級、通級による指導の機能も残しながら、通常の学級に在籍するLD、ADHD、高機能自閉症等の児童生徒のよりよい教育を推進するための弾力的な対応